

## すぎな愛育園あみいR5年度放課後等デイサービス ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園あみいでは、より良いサービスを提供するために、「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていけることで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

### 《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	もう少し広い方がよい。 玄関先にスロープがないので車いす利用者には不便だと感じることがあります。	利用者が多い日は近隣への散策やゴミ拾い活動などを行います。 玄関のスロープにつきましては取り外し可能なスロープの設置を検討していきます。
適切な支援の提供	児童館での交流について、特に必要ないと思っております。 というご意見を多数いただいております。	児童館での交流等は予定してませんが地域（近隣）への外出の機会を増やしていく予定です。
保護者様への説明等	保護者会などはありませんが、帰りの迎え時に情報交換ができています。	引き続きお迎え時や面談などで情報交換をさせていただければと思います。
非常時の対応	「どちらともいえない」へのチェックが複数ありました。	令和5年度は職員のみでの防災訓練1回、利用者の避難誘導を含めた訓練を3回実施しました。
満足度	先生方が個々の支援を丁寧にして下さるので本人も安心して通えています。外出も多く毎回楽しみにしています。先生方には明るく楽しく忍耐強く接していただいております。	今後も利用者や保護者様に寄り添いながら、充実した余暇を過ごせるよう支援していきます。

### 《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	玄関入り口へ取り外し可能なスロープ設置を検討していきます。事業所外での活動もより積極的に取り入れていきます。
業務改善	職員のスキルアップのため園内研修や外部研修に参加しています。 今後も接遇や支援スキル向上につながる実務的な研修を計画してまいります。
適切な支援の提供	年度初めにアセスメント、個別支援計画書を作成、年1回の見直しにより個別支援の充実を図っています。活動が固定化しないよう、月1回ミーティングで、活動内容の話し合いをスタッフ全員で行っています。より適切に寄り添えるよう、支援前に、前回利用時の様子を職員全体で共有しています。
関係機関や保護者様との連携	必要に応じて他事業所の様子や学校の様子などを電話で伺い連携を図っています。保護者様とは必要に応じて年1回の個別面談の他、電話連絡や帰りの迎えの際に情報交換を行っています。
保護者様への説明責任等	利用者負担金など、契約内容につきましては契約時に説明をしています。また、年2回個別支援計画書の説明配布をしています。今後も個別面談や、連絡帳、帰りの迎えの際に密に情報交換をしていきたいと思っておりますので、疑問点、ご相談などありましたら、お気軽にお問合せください。
非常時等の対応	令和5年度は職員のみで非常災害備品の確認や消火訓練を1回、利用者の避難誘導も含めた訓練を3回実施しました。令和6年度は実施回数を増やしていきます。

